

# 平成27年度指定管理者モニタリングシート（平成26年度実績）

1 施設等の概要				
施設名	東久留米市スポーツセンター		所管課	教育部生涯学習課（内線3216）
指定管理者名	共同事業体 東京ドームグループ		指定管理者所在地	東京都文京区後楽1-3-61 （代表企業 株式会社東京ドーム）
指定期間	平成23年4月1日～28年3月31日（2期目）	利用料金制の有無	有・無	他自治体での指定管理者実績
施設の設置目的	市民の体育・スポーツ及びレクリエーションの普及振興を図り、健康で文化的な生活の向上に寄与する。			
事業概要（サービスの概要、自主事業等）	平等で公平な施設の貸出業務。利用者への助言、指導及び相談業務。体育、スポーツ及びレクリエーションに関する教室等（自主事業）の実施業務。施設及び設備の適正な保守管理業務。安全で快適な環境維持管理業務。			

2 モニタリング評価		
評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	5 (4) 3 2 1
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	(5) 4 3 2 1
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	5 (4) 3 2 1
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	5 4 (3) 2 1
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	5 (4) 3 2 1
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	5 4 (3) 2 1
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	5 (4) 3 2 1
	<モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか	5 (4) 3 2 1
経費の節減など効率的な運営	<コストパフォーマンス>サービス水準を維持しつつ、利用者に適正な運営をしているか	(5) 4 3 2 1
	<収支の改善>利用者の増加を図る等、収支状況の改善に向けた取り組みをしているか	(5) 4 3 2 1
	<経済・効率性>経費節減のための工夫など、効率的な運営の仕組みが確立されているか	5 4 (3) 2 1
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	5 4 (3) 2 1
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	5 4 (3) 2 1
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	5 (4) 3 2 1
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができていますか	5 4 (3) 2 1
	<職員の専門性、配置体制>施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	5 (4) 3 2 1
	<研修体制>職員の指導育成、研修体制は適正であるか	5 (4) 3 2 1
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	5 4 (3) 2 1
	<経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	(5) 4 3 2 1
施設の特長によるサービス提供	<施設の特長>施設の設置目的の達成等、その施設ならではの特色を活かした運営がなされているか	(5) 4 3 2 1
合計点数		78点/100点

3 決算額及び利用状況											
市決算額	24年度	25年度	26年度	指定管理料 対前年度増減		今期指定管理者選定前3ヶ年の平均決算額	利用人数(件)			利用人数(件) 対前年度比増減	
				26年度-25年度	25年度-24年度		24年度	25年度	26年度	26年度/25年度	25年度/24年度
指定管理料	117,367,000	117,935,000	121,305,000			118,869,000					
使用料	59,671,980	58,147,110	71,251,525				445,663	417,944	456,152	109.1%	93.8%
成果配分金	3,780,403	1,425,574	1,940,798	3,370,000	568,000						

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

4 現状と課題及び次年度以降に向けた方向性	
* 2の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>6月に公共施設使用料の改定があったが、事前の市民周知、予約システム対応など、他の自治体での経験を活かし、混乱を最小限に留める対応がなされた。</li> <li>自主事業(スタジオプログラム)の随時見直し、利用者アンケート結果の反映を継続し、サービスの向上につなげている。消費税増税による自主事業の料金改定、公共施設使用料の改定など不利な条件にもかかわらず、結果として利用者は増加した。</li> <li>ネーミングライツの導入、1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業の開催など、市のスポーツ拠点としての役割を十分に理解した協力体制が確保されている。</li> <li>施設の老朽化に伴い、施設修繕料など維持管理経費が増加傾向である。今後とも市と協力しつつ適正な維持管理に努めてほしい。</li> <li>利用者の増加傾向は続いているが、体育室やトレーニングルームはほぼ飽和状態である。稼働率の低い会議室の活用など、新たな事業展開が必要となっている。</li> </ul>	

5 総合評価									
公平な使用の確保		市民サービスの向上		経費節減など効率的な運営		安定的な施設サービスの継続的な提供		施設の特長によるサービス提供	
・公平性の確保	B	・サービスの維持向上 ・施設の維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・利用者の評価 など	A	・効率的な運営(経費節減)など	A	・業務体制(職員配置・研修等) ・指定管理者の安定性など	A	・公の施設の設置目的の達成など	A
									A期待大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待やや下回る E期待下回る

6 二次評価	
料金・施設使用料の改定など環境変化があつた中でも創意工夫に努めたことにより、結果的に利用者増加に繋がった点が評価できる。会議室については稼働率の問題等充分活用しきれていない状態にあるため、市と協議・調整を図り、市民満足度を高めるための努力を継続されたい。	評価 A(期待を大きく上回る)